

20. Chor

Das Volk

Dank sei dir, Gott, du tränkest
das durst'ge Land!

Die Wasserstöme erheben sich,
sie erheben ihr Brausen.

Die Wasserwogen sind groß,
und brausen gewaltig.

Doch der Herr ist noch größer in der
Höhe.

20. 合唱

民衆

神に感謝を。

おんみは乾いた土地を
うるおしたもう。

流れはおこって、

音をたて、

波は高く、激しく逆巻く。

しかし主は高い所にいまして、

その力はさらに大きい。

(詩篇第93、3～4節)

Dank : [daŋk ダンク] 感謝、

Gott sei Dank! (口語) やれやれ、ああよかった (成句で使用される。文法的には英語の仮定法にあたる接続法の用例。口語の訳は上記のとおりだが文語では“神に感謝!”が原意)

sei : [ザイ] <sein 「…である」 Gott sei Dank! をゴツゴツ訳せば “神に感謝あれ!”

dir : [di:r ディーア] (代名詞) 人称代名詞 du の3格 ここでは“神”、du 即ち“神”であり (としており) その変化形で dir を用いる。

du : [du: ドゥー] 君が (は) ここでは“神”、訳語は“御身”(あなた様)

tränken : [トレンケン] (他動詞) たっぷり染み込ませる、ここでは大地だから“うるおす”になる。

durst ge : durstige の略語 のどが渴いた ((英) thirsty)

Land : [lant ラント] 国 ((英) country)、土地、陸地、大地

die : [di:] ディ[ー] 複数の定冠詞

Wasser : [väsər ヴァッサー] 水

Strom : [ʃtro:m シュトローム] (水、空気、人などの) 流れ、大河

die Wasserströme

複数の定冠詞 (水) 流れ

erheben : [erhē:bən エアヘーベン] ((4格の再帰代名詞)) (争い・嵐・反応などが起こる、生じる)

sich : [zɪç ズィヒ] 自分自身を (に) (代名詞) 《再帰》(3人称および2人称敬称の再帰代名詞4格)

sie : [zi: ズィー] (3人称複数1格; 人・事物を問わず複数名詞を受けて用いられる) 彼らが (は)、彼女たちが (は); それらが (は)

ここでは die Wasserströme (みずの流れ) のこと

ihr : [i:r イーア] (冠詞) それらの

Brausen : Brause の複数

Brause : [brʌzə ブラオゼ] シャワー ((英) shower) “川の流れ”だから“しぶき” (訳語の“音”には若干飛躍あり)

die : [di:] ディ[ー] (冠詞)

wogen : [ヴォーゲン] (自動詞) 波打つ

Wasserwogen : 波

sind : [ズィント] <sein 「…である」の語尾変化

sein : [z^un ザイン] (自動詞) …である

	直説法現在	直説法過去	接続法第1式	接続法第2式	命 令
ich	bin	war	sei	wäre	sei!
du	bist	warst	sei[est]	wär[e]st	
er	ist	war	sei	wäre	
wir	sind	waren	seien	wären	
ihr	seid	wart	seiet	wär[e]t	seid!
sie	sind	waren	seien	wären	
Sie	sind	waren	seien	wären	seien Sie!
過分 gewesen 現分 seiend					

groß : [g^ro:s グロース] 大きい [(比較級) größer (最上級) größt]
 (形容詞) 【1】大きい; 広い; (背が)高い((英)big

【2】偉大な, 重要な; 優れた

brausen : [br^oz^un ブラオゼン] ごうごうと音を立てている

gewaltig : [g^ev^ältⁱg ゲヴァルティヒ] (形容詞) ものすごい, ひどい, 激しく

doch : [d^ox ドホ] (接続詞) だが, しかし

der : [der または d^er デア] その

I (冠詞)

格	男 性	女 性	中 性	複 数
1	der	die	das	die
2	des	der	des	der
3	dem	der	dem	den
4	den	die	das	die

1 《定冠詞》

《すでに言及されている名詞に付けて》その, この, あの, 例の((英)the)

II (代名詞)

1 《指示》 [d^er デーア]

格	男 性	女 性	中 性	複 数
1	der	die	das	die
2	dessen	deren	dessen	deren
3	dem	der	dem	deren
4	den	die	das	die

・複数2格の derer は関係代名詞の先行詞として「人」を表わす場合にのみ用いられる

《話題となる人・事物を直接指して》その〈この・あの〉人[たち]; それ〈これ・あれ〉

noch : [n^ox ノホ] 更に まだ

in : [ɪn イン] (場所) …の中に 〈で〉 高い所 にあって

Höhe : [h^öe ヘーエ] (女性名詞) 高み, 高所

Dank sei dir, Gott, du tränkest
感謝 あれ 神に 御身(神)は うるおす

das durst'ge Land!
乾いた 大地を

Die Wasserstöße erheben sich,
流れは おこる (自ら=自然に)

sie erheben ihr Brausen.
(流れは) 生ずる (その) しぶきを

Die Wasserwogen sind groß,
波は 高く

und brausen gewaltig. こことの対比
轟音をたてる 激しく

Doch der Herr ist noch größer
しかし 主は ある 更に 偉大で

In der Höhe.
いまして 高い所に